オープンキャンパス開催! 開催時間 10:00~14:40

23₆ 3/29₆ 4/13₆ 5/11₆

20° 8/10° 8/24° 8





見学日。開始は13:00~(受付12:30~)

















このほか、受験生を対象とした「大学個別見学会」を随時受け付けています。詳細はホームページをご確認ください。

2026年度 入試 Topics

オープンキャンパスの プログラムを大幅に刷新!

2025年にものつくり大学が開催するオープンキャン パスは、体験特化型の模擬授業、工学分野の学び を楽しく体験することにより将来の選択肢を広げるこ とができる**ワークショップ**の開催など、ものづくりに 興味のある**文系の方も参加できる**内容となっていま す。ものづくり分野で活躍したいと思っている方、文理 選択で悩んでいる方などお気軽に参加してください。

年内入試がインターネット出願 できるようになります!

2026年度入試から、年内入試でもインターネットで の出願が可能となります(一部の入試を除く)。 これに伴い**学生募集要項**を大学ホームページから **ダウンロードできる**ようになります。

長野県で大学説明&ミニオープン キャンパスを開催!

2025年4月26日(土)·27日(日)に**長野県のJA 長野県連ビル**にて、見て・聞いて・体験できる大 学説明会&ミニオープンキャンパスを開催し ます。ものづくりに興味のある方、文理選択に悩んで いる高校生の方、是非ともお気軽にご参加ください。

[10:00~16:00]

開催場所/JA長野県ビル 長野市大字南長野北石堂町1177番地3

ものつくり大学オリジナルグッ 寺やツブ オリジナルグッズ第6弾として 新たにTシャツが加わったほか キャップや傘をリニューアルし 送可能です。この機会にぜひ!

ベント盛りだくさんで

お出迎え!

ウェブマガジン |monogram_

WebサイトやSNSでは伝えきれない、本学の教育研究

【学生による 授業レポート#3】 実際に作った経験が 知識に変わる













[TEL] 048-564-3906 [FAX] 048-564-3201



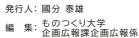
〒361-0038 埼玉県行田市前谷333番地 [E-mail] koho@iot.ac.jp











Newsletter

ものつくり大学通信

2028年技能五輪国際大会の開催地が、日本(愛知県)に決まりました。 ものつくり大学では、「技能五輪国際大会 2028 日本(愛知県)」応援プロジェクトをスタートさせて、 学内はもとより各界とも協力しながら、技能五輪国際大会 2028 を応援します。



2025年2月7日発行



2024年9月10日~15日にかけて第47回技能五輪 国際大会がフランス・リヨンで開催されました。本 学からは3名の学生が日本代表として出場し、造 園職種で出場した田子雅也さん(建設学科4年・ 三原研究室・群馬 勢多農林高校出身)が銀賞を 受賞しました。同大会において大学生のメダル 受賞は日本初の快挙です。田子さんは大会終了 後、さいたま国際青年マイスターとして大野元裕 埼玉県知事から表彰を受けました。



建設コンクリート施工職種に は、坂本匠さん(建設学科3年・ 茨城 藤代高校出身)、笹野隼平 さん(建設学科3年・東京 蔵前 工科高校出身)の2名が出場しま した。日本とは違う慣れない材料 と工法での競技でしたが、これま での練習の成果を発揮し、7位 という成績を収めました。





▲競技中の様子

「BRAND TOPIC」本学のスクールカラーは「茜色」。万葉集にも記述があり、元日の日の出の空を「初茜」と呼びます。

※掲載記事の無断転載を禁じます。

▼▼ ▶次代を担う23歳以下の青年技能者が41職種で技能レベルの日本一を競う大会

能五輪全国大会5名が入賞!

第62回技能五輪全国大会が、2024年11月22日~25日にかけて愛知県 国際展示場を主会場に開催されました。建設学科から6職種9名の学生 が出場し、銀賞3名、銅賞1名、敢闘賞1名という結果を残しました。



■出場学生

職種	学科·学年	氏名(出身校)
建築大工	建設・3年	古舘 優羽(青森・八戸工業高校)
左官	建設・3年	川口 綾香(千葉・市川工業高校)
タイル張り	建設・4年	川田 奨真(埼玉·大宮工業高校)
建築大工	建設・3年	坂本 源(島根·松江工業高校)
造園	建設・2年	今泉 昌太(福島·郡山北工業高校)
建築大工	建設・3年	金子 湧紀(埼玉·昌平高校)
左官	建設・4年	豊田 竜清(千葉·流通経済大学付属柏高校)
家具	建設・3年	重松 宏征 (愛媛·松山聖陵高校)
とび	建設・3年	山口 菜(長崎·純真女子高校)
	建築大工 左官 タイル張り 建築大工 造園 建築大工 た官 家具	建築大工 建設・3年 左官 建設・3年 タイル張り 建設・4年 建築大工 建設・3年 造園 建設・2年 建築大工 建設・3年 左官 建設・4年 家具 建設・3年









▲今泉昌太さん(造園職種)

▶技能を習得中の企業等に就業していない20歳以下の若者を対象にした技能競技大会

19回若年者ものづくり競技大会2名が金賞を受賞!

第19回若年者ものづくり競技大会が、2024年7月31日~8月1日 に群馬県で開催されました。全国から15職種、選手354名が 出場し、本学からも2名(建築大工職種1名、木材加工職種1名) が出場し、2名ともに金賞を受賞しました。



職種	学科·学年	氏名(出身校)	
建築大工	建設・2年	細田 悠奈(埼玉·飯能高	高校)
木材加工	建設・1年	友部 陽希(茨城·水戸	工業高校)



▲友部陽希さん(木材加工職種)

NHK学生ロボコンプロジェクト

F3RCでデザイン賞受賞!

NHK学生ロボコンプロジェクトの1年 F3RCは、複数の大学が共同で運営して 生チームが、2024年9月7日に開催さ いる、NHK学生ロボコンへの出場を目 れたF3RC(エフキューブロボットコンテ スト)でデザイン賞を受賞しました。

指している新入生の大会です。





5年ぶりの出走!

2024年9月9日~9月14日に開催された をクリアして、目標としていた動的審査に久し 学生フォーミュラ日本大会2024に、学生 ぶりに出走することができました。 今年の経 フォーミュラプロジェクト「MONO Racing」 が参加しました。

EV車に転向してから5年。遂に全項目の車検

験を糧にして、来年は完走を目指します。

ブリコン2024美観部門で優勝!

▲学生フォーミュラのメンバー

科の大垣研究室から2チーム(Aチー めました。

2024年9月11日~13日にかけて、 ム:4年生、Bチーム:3年生、院1年)が Japan Steel Bridge Competition 参加し、Bチームが鋼製橋梁模型のデ 2024(ブリコン2024)が京都大学桂 ザイン、設計、制作へのこだわりを評 キャンパスで開催されました。建設学 価され、美観部門優勝という成績を収





▲特別賞受賞作品「RiPPO

第36回丹波の森ウッドクラフト展-木のおもちゃ大賞で特別賞を受賞! 兵庫県立丹波年輪の里で開催され

学生フォーミュラ日本大会2024

石橋陽稀さん(建設学科4年・今井 受賞しました。

研究室・埼玉 八潮南高校出身)の た「第36回丹波の森ウッドクラフト 作品「RiPPO」が、「一般の部」で特別 展-木のおもちゃ大賞」において、 賞(三木工業協同組合理事長賞)を

設計コンテスト2024 準優勝と優秀発表賞を受賞!

計工学会)において、総合機械学科4年 ランタン機能を有したもの、転がらない形 生の2チームが準優勝と優秀発表賞を受 状など設計の工夫を行いました。

2024年12月7日に開催された設計コン 賞しました。今回のテーマは懐中電灯で、 テスト2024(主催:公益社団法人日本設 2チームとも災害時やアウトドアに役立つ



▲形状設計・3DAコース準優勝. 優秀発表賞を受賞した



準優勝した比留間優歩さん



開放特許を活用した学生アイデア 発表会 in 埼玉で審査員特別賞を受賞!

松本研究室の4年生5名(チーム名: monomono、 リーダー:総合機械学科4年 関根 貴大さん)が、

特許技術「顔画像からの脈拍特定技術」を活用 し、特殊詐欺から被害者を守るシステム「ATMあ した学生アイデア発表会 in 埼玉で審査員特別 んしんサポートくん」を考案しました。



2024年度インターンシップ

成果発表会を開催

2024年11月21日、情報メカトロニクス学 科および建設学科2年生のインターンシッ プ成果発表会が開催されました。インター ンシップを受け入れていただいた企業の皆 さまの前で、6名の学生が40日間のイン

ターンシップを通じて何を学んだか発表を 行いました。発表後、参加企業からの投票 により、最優秀発表者などが選ばれました。



■発表学生

	学科·学年	氏名	インターンシップ先企業
最優秀賞	建設2年	楡木 満実子	木下治仁建築設計事務所
優秀賞	建設2年	茅根 郁弥	佐藤工業株式会社
	建設2年	石川 大翔	岩堀建設工業株式会社
敢闘賞	情報メカトロニクス2年	福島 淳正	株式会社サンワ製作所
	情報メカトロニクス2年	西巻 優太	日本ハイコム株式会社
	情報メカトロニクス2年	和泉 紘観	丸山チラー株式会社



新施設「ものつくりベース」が オープン!

2024年10月21日、本学の新施設「ものつくりベース」のオープニン グセレモニーを開催しました。ものつくりベースは、学科構成の枠を 超えて「ものづくりを楽しみ、実感できる」新しいコンセプトの工房とし て開設されました。セレモニーには、埼玉県副知事の堀光敦史氏、行 田市長の行田邦

子氏をはじめ、 多数の連携企業 の方々にご参加 いただきました。



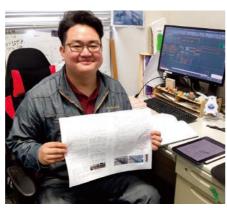


▲テープカットの様子

第79回土木学会年次学術 講演会において優秀講演者賞

小林駿さん(大学院1年・大垣研究室・長野 岡谷工業高校出身)が、 2024年9月5日に東北大学で行われた第79回土木学会年次学術 講演会において、

「床版にひび割れ を発生させた弾性 合成桁の正曲げ挙 動に関する実験研 究」と題して論文 発表を行い、優秀 講演者賞に選ばれ ました。



城西大学と 教育連携協定を締結

2024年8月2日、城西大学との教育連携協定式が本学で開催されまし た。本協定は、お互いの大学教育のさらなる充実や未来の地域におけ

る人材育成等を目 的とするもので、単 位互換制度などを 含むものです。締結 式後の懇談会では 双方の取組みにつ いて活発な意見交 換が行われました。



▲左:藤野陽三城西大学長、右:國分泰雄ものつくり大学長

旭工榮株式会社が無人航空機 (ドローン)に関する特別講義を実施

2024年11月29日、旭工榮株式会社による無人航空機(ドローン)を 活用した点検調査に関する特別講義を実施しました。本学の卒業生2 名が講師として登壇し、外壁の劣化調査をドローンで行うメリットなど の説明を行い、屋外でドローンによる外壁点検の様子を実演しました。



市民特別公開講座

「お弔いの近現代」

を開催

今回の市民特別公開講座は、 楽しく笑いながら「お弔い」を 学べるプログラムとして実 施。落語家の林家つる子氏 には、お弔いにまつわる演目と して「片棒」を口演いただき、教養 教育センターの土居浩教授が 近代から現代にかけての葬儀や墓地 の変遷について解説しました。 トークタイムでは、二人が落語や自身の体験

から感じた「お弔い」の多様性について対談しました。



▲林家つる子氏

な教養としての意義が議論されました。

「大学的埼玉ガイド」書影▶

教養教育センター特別講演

「埼玉学 地域という

教養教育センターの井坂康志教授が責任

編集を務めた「大学的埼玉ガイド」(昭和

堂刊)の刊行を記念し、教養教育セン

ター特別講演「埼玉学 地域という『新し

い 教 養』」が2024年11月22日 に 渋 谷

QWSで開催されました。埼玉の歴史・

文化・経済を学問的な視点から再評価

する「埼玉学」をテーマに、地域の新た

『新しい教養』」を開催



▲渋沢栄一をテーマにした基調講演

第24回碧蓮祭を開催

2024年10月26日、27日に第24 回碧蓮祭を開催しました。2

日間、好天に恵まれ、約 4,500名に来場いただ きました。屋外では学 生が制作した木製遊 具で遊ぶお子様や、 製造棟前の芝生に 設置された花手水 の写真を撮る来場者 の方が見受けられま した。建物内では、様々

なものづくり体験コー ナーが盛況でした。



第11回ものつくり大学 技能競技大会を開催

2024年10月27日、碧蓮祭と同日に第11回ものつくり大学技能競技 大会が開催されました。本大会は、建築大工職種および家具職種の競

技が行われ、技 能検定3級の実 技試験課題を制 作します。今年 は5名の高校生 が参加し、建築 大工職種では高 校生が金賞を受 賞しました。



▲参加者と審査委員のみなさん

■入賞者				
		氏名	所属·学年	
建築大工職種	金賞	登丸 夏孝	群馬県立前橋工業高校	
	銀賞	小野 和可奈	ものつくり大学 建設学科1年	
	銅賞	友部 陽希	ものつくり大学 建設学科1年	
木材加工職種	金賞	髙野 柊吾	ものつくり大学 建設学科1年	
	銀賞	飯塚 柊	埼玉県立熊谷工業高校	
	銅賞	横澤 初香	群馬県立前橋工業高校	

第2回高校生デザイン コンテスト結果発表





本コンテストは、高校生が「面白い、楽しい、誰かに紹介したい」と感じたアイデアなどを募集してい ます。第2回のテーマは「カワイイ×モノツクリ」でした。全国から272作品の応募があり、「アイデア」 「ものづくり」「フォト」の3部門で、最優秀賞、優秀賞、奨励賞を決定しました。







▲フォト部門最優秀賞「夏の思い出」

▲ものづくり部門最優秀賞「美ら海」

鴻巣女子高校に ファッションショー用の什器を制作

鴻巣女子高校では、毎年文化祭でファッションショーが開催されています。 建設学科の佐々木 研究室が卒業制作として、ファッションショーに使用するパーティション兼スクリーンとプロ ジェクター台を制作しました。この取り組みは、教育連携協定を締結している同校との高大連 携事業として取り組みました。



▲鴻単女子高校にファッションショー用の仕器を制作

大宮工業高校で本学の DX関係プログラムを活用

情報メカトロニクス学科の三井実教授が制 作した「音響工学」の動画が、大宮工業高校 建築科の授業「物理基礎」で活用されました。 同動画は、文部科学省の「高等学校DX加速 化推進事業」の一環として、本学が配信して いる動画の1つです。





情報メカトロニクス学科 香村誠教授、平井聖児教授ほか執筆

「機械製図」を学ぶ機械工学系大学生のための教科 書「基礎から学ぶ機械製図」の第2版です。今回の 改訂では、テクニカルイラストレーションの項目を入 れるなど、内容の増強を図るとともに、最新のJISに 合わせた内容となっており、製図を初めて学ぶ大学 1-2年生でも、基礎的内容から分かりやすく学べる 内容構成となっています。



西直美名誉教授ほか執筆

アルミニウムに関わる機械系の技術者・研究者だけ でなく、学生や新入社員など幅広い方々も読めるよ う基礎から丁寧に、アルミニウムの特性、合金化、鋳 造加工、圧延・板成形、押出し加工、接合、表面処理 などの成形技術を紹介します。

皆野町とのコラボ企画

「イスづくりワークショップ」開催

2024年8月24日、皆野町の「働 Co-factory みなの LABO」で、小 学5年生から中学生を対象に「イスづくりワークショップ」を開催しま した。参加者は、学生と一緒に「じぶんち」用のイスと皆野町のコミュ ニティスペース「みなのんち」用の2脚のイスを製作。使用した木材は、 秩父地域で伐採された木材を有効活用したものです。





▲参加者と学生が一緒にイスづくり

に休憩所『世界に一つ

行田市水城公園に

休憩所を設置

建設学科の今井研究室が、行田まちなか再生エリアプラットフォーム の取り組みとして、行田市制施行75周年記念事業「Winter light up in 水城公園2024」に合わせて、水城公園内のヴェールカフェ横

だけの傘』を設置しま した。休憩所の天井面 には、花手水を模した 50本以上の色とりどり の傘を並べました。



▲水城公園に設置された休憩所

第13回世界キャラクター さみっと in 羽生に学生が協力

2024年11月23日~24日に羽生市で開催された「世界キャラクター さみっと in 羽生」で、学生サークル「建築研究会」が羽生市より依頼 を受けて制作した「HANYU」のオブジェを展示しました。会場では学生 たちが焼き鳥の販売や、木工体験教室とミニSASUKEを出展し、 来場したお子様たちに楽しんでいただきました。





▲建築研究会が制作したオブジェ

水村連携講師が 行田市民大学で講義

大宮工業高校から1年間の研修として本学に派遣されている水村翔 連携講師が、本学で開催された行田市民大学で講義を行いました。

ボットさいたま」 をテーマに、行 田市民の方々お よそ30名に向け て、ロボットの現 状と未来につい て解説しました。

「ミライの学び口



木橋の開通式を草加市で開催

草加市との木橋リノベーション事業の第一弾として補修・修繕した木橋 「中根ふれあい橋」の開通式が、2024年11月29日に草加市で開催さ れました。本件は、本学と草加市で締結した「木橋リノベーション事業 に関する基本協定」に基づき、建設学科の大垣研究室と芝沼研究室が 草加市内の木橋4本の修繕を行うものです。



▲テープカットの様子

埼玉県経営者協会と協定締結

2024年9月6日、一般社団法人埼玉県経営者協会と包括連携協定 を締結しました。地域経済の活性化に関する事や教育、文化の振興 など多様な分野において相互に連携し、地域社会の発展と人材育成 に寄与することを目的としています。



▲原敏成会長(左)、國分泰雄学長(右)